体験活動普及啓発事業
令和４年度　国立中央青少年交流の家　教育事業

体験の風をおこそう

富士のさと わくわくキャンプ 秋

9/10 SAT ▶11 SUN 【1泊2日テント泊】

はじめて会った友達と仲良くなれたのがうれしかったよ

仲間とともに！

テントを立てたり片づけたりする時に，ボランティアの方に頼らないでできたよ

自分一人で！

このキャンプを通して，仲間と協力する楽しさや自然のすばらしさを知ったよ

自然を体感！

【対　象】　小学４～６年生　２４名程度

【参加費】　３，０００円（食事４食分，シーツ代，保険料，薪代等）

【会　場】　国立中央青少年交流の家　※詳細については，裏面をご覧ください。

【申し込み】　令和４年７月２２日（金）～８月１日（月）

右の QR コードよりお申込みください。

※ＱＲコードが読み取れない場合は，国立中央青少年交流の家までご連絡ください。

※応募者多数の場合は，地域・学年・性別等を考慮して抽選とさせていただきます。その場合の抽選結果につきましては，８月１２日（金）までにメールにてご連絡させていただきます。ご理解の程よろしくお願いいたします。なお，参加決定者には後日，２次案内を送信いたしますので，受信をご確認ください。

≪お問合せ≫
独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立中央青少年交流の家
〒412-0006　静岡県御殿場市中畑 2092-5
【TEL】（0550）89-2020　【FAX】（0550）89-2025
【MAIL】fujinosato-kss@niye.go.jp　【担当】川名，渡邉，西田

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標

～　ご案内　～

１．趣旨

異年齢の子どもたちが自分や他者と出会い，交流の家での宿泊体験活動や集団活動を通して，体験活動の楽しさや素晴らしさを感じ取るとともに，基本的生活習慣の確立や人間関係形成能力の向上のきっかけとする。

２．日　程

	9:30	10:00	10:20	11:00	12:00	12:40	14:30	18:30	19:00	20:00
9月10日(土)	受付	はじめの会	みんな仲良くなろうよ（交流ゲーム）	チームで協力！ビジュアルオリエンテーリング！！	たのしくみんなでバイキング～	どんな基地が作れるかな？（テント設営）	わくわくどきどきクッキングＰａｒｔ１	夕べのつどい	ナイトプログラム	シャワータイム就寝準備

	6:00	7:00	7:30	8:30	10:00	11:00	15:00	15:30	16:00
9月11日(日)	起床	朝のつどい	わくわくどきどきクッキングＰａｒｔ２	片づけタイム	世界で１つだけの丸木のマグネットづくり	みんなでわいわいバーベキュー	アクティビティメモリアル（ふりかえり）	終わりの会	解散

３．持ち物

□参加費　□筆記用具　□着替え　□帽子　□水筒　□タオル　□マスク　□雨具（カッパ）
□洗面用具（シャワー室に石鹸・シャンプー等の備え付けはありません）　□懐中電灯　□軍手
□常備薬（参加者自身で服用できるもの）　□虫除けスプレー（必要に応じて）
※シュラフは，無料で貸出します。
※受診が必要な場合，保険証をご持参のうえ，迎えに来ていただく場合があります。
※動きやすく，汚れてもいい服装・帽子・運動靴（サンダル不可）が適しています。
（朝食・夕食づくりでは，やけどから身を守るため，長そで・長ズボンの着用をお願いします。）
※標高 707mのため，平地より冷え込むことがあります。就寝時は普段より一枚多めに，防寒着としての衣服を用意してください。

４．その他

（１）教育事業中，体調不良となった場合は，ご帰宅いただくこともありますので，ご理解とご協力をお願いいたします。
（２）天候や新型コロナウイルス感染拡大等の状況により，活動内容が変更または延期等となる場合もございます。予めご承知おきください。
（３）参加決定後，開催日まで１週間を切ってからのキャンセルは，キャンセル料として食事代を請求する場合がございます。

当事業は，
「教育事業編：新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」
（当施設ホームページに掲載）に則って運営致します。
必ずご一読いただき，ご理解いただいた上でお申し込みください

かわいい子には体験を！

～子どもの頃の体験は，人生の基盤になります～

今の子どもたちは，昔にくらべ自然体験や友達との外遊び，地域行事への参加といった体験の機会が少なくなっているといわれています。こうした体験は，子どもの成長の糧であり，生きる力をはぐくむ基盤になります。子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど，大人になってからのやる気や生きがい，モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向にあります。

子どもが健やかに，たくましく自立した大人へと成長するためには，小さい頃から成長に合わせた体験を積み重ねていくことが大切です。でも，特別な体験が必要ということではありません。「読書・手伝い・外遊び」など普段の生活で取り組める体験でも，子どもの知・徳・体の成長に大きな効果をもたらします。

子どもの将来を見据え，今できることから始めてみませんか？

※オープンハウス２０２２～「遊び」と「体験」のフェスティバル
１０／２３（日）に予定しています。ぜひ交流の家へ！！

①　②

【参考資料】①子どもたちのために私たち大人ができること☞
②かわいい子には体験を！☞